

伊賀市 事務事業評価シート

一般事務

事業名	コード	名称	会計	コード	名称
事業名	1248.3	介護給付費	09	09	介護保険特別会計
基本施策	6	高齢者の健やかな生活を支える	02	02	保険給付費
担当部課名		介護保険課	04	04	介護サービス等諸費
作成者氏名	中出 富一	連絡先	101	101	特例地域密着型介護サービス給付費
			細々目	01	特例地域密着型介護サービス給付費

事業の計画・内容

事業の目的	対象等(何を、誰を)	成果(どうなるのか)
事業の目的	居宅要支援状態となり緊急その他やむを得ない理由によりサービスを受けた者が、受けたサービスに対し、償還払いとして支給する。	要支援者に地域密着介護サービスを幅広く提供することにより、自立した生活を営むことができるよう支援し、要介護度の改善を図って行く。
本年度事業内容	指定地域密着介護予防サービスの受けた場合でも、状況によって保険給付を行う。 ・要支援認定の申請前に緊急その他やむを得ない理由により指定地域密着介護予防サービスを受けた場合	
根拠法令・要綱等	介護保険法	

投入資源

	H17	H18(予算)	H19(予算)
①投入人員			
正規職員 (人)	0.1	0.1	0.1
人件費合計(A)	720	720	720
②支出内訳(千円)			
事業費(B)	0	206	206
給付費		206	206
その他			
合計(A+B)	720	926	926
③財源内訳(千円)			
特定財源			
国県支出金		76	76
地方債			
受益者負担			
その他特財		103	103
一般財源	720	747	747
上記①～③に関する特記事項 平成17年度までの特例居宅介護給付サービスの一部が特例地域密着サービスとして分割された			

事業実績

活動指標	単位	実績値			目標値		
		H17	H18	H19	H17	H18	H19
特例地域密着型介護予防サービス利用者数	人		3	3			

情勢の変化及び事業の改善点等

介護給付の種類の一つとして、要介護者等に対する特例の給付である。

評価	達成度	2	特例給付のため利用者は年間を通してほとんどない状況にあるが、緊急に必要な給付のため継続は必要と考える。
	効率性	3	